

# 新潟米 マンスリーレポート

(令和2年9月号)

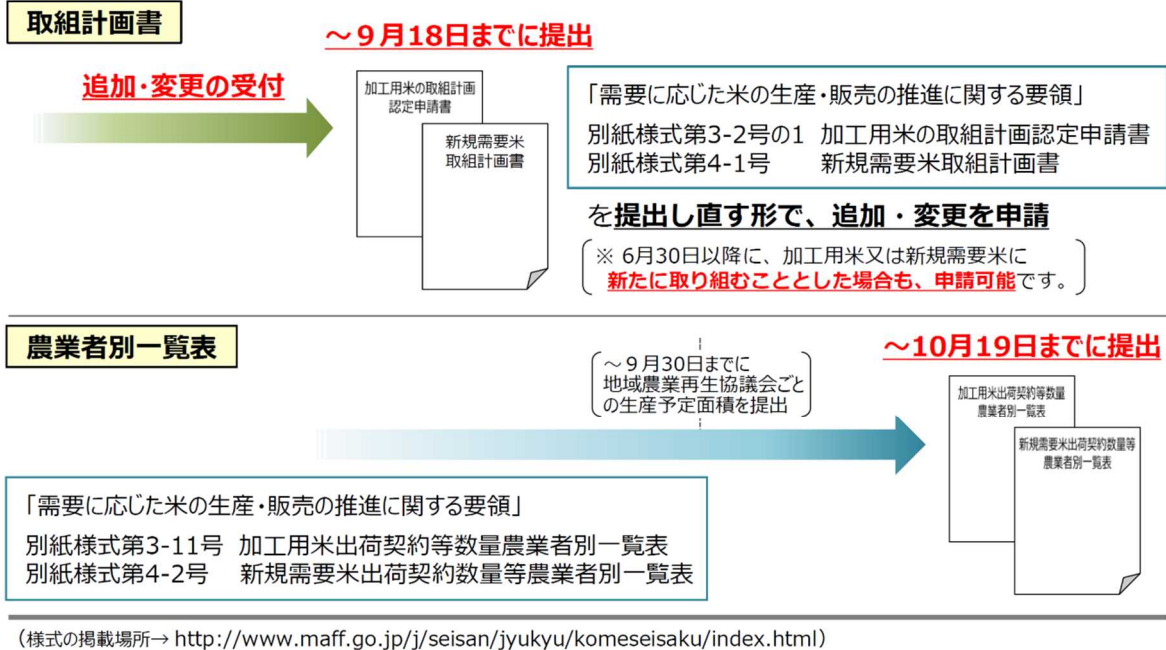
## 《今月の特集①》

**加工用米及び新規需要米の取組計画書等の追加・変更の受付が  
9月18日まで再延長されました。  
いま一度、自らの生産計画を見直しましょう。**

農林水産省は、直近の主食用米の需給動向等を踏まえ、加工用米及び新規需要米の取組計画書等の追加・変更の期限を9月18日まで再延長しました。

これと併せて、米粉用米などへの転換を進める「田んぼ一枚転換運動」の推進期間についても9月18日まで延長しましたので、いま一度、生産計画を見直し、主食用米から米粉用米などへの用途に転換しましょう。

### 【事務手続きの流れ】



### 【計画書等の追加・変更に関するお問い合わせ先】

北陸農政局新潟県拠点 TEL 025-228-5281

## 《今月の特集②》




### 令和2年産水稻の8月15日現在における作柄概況

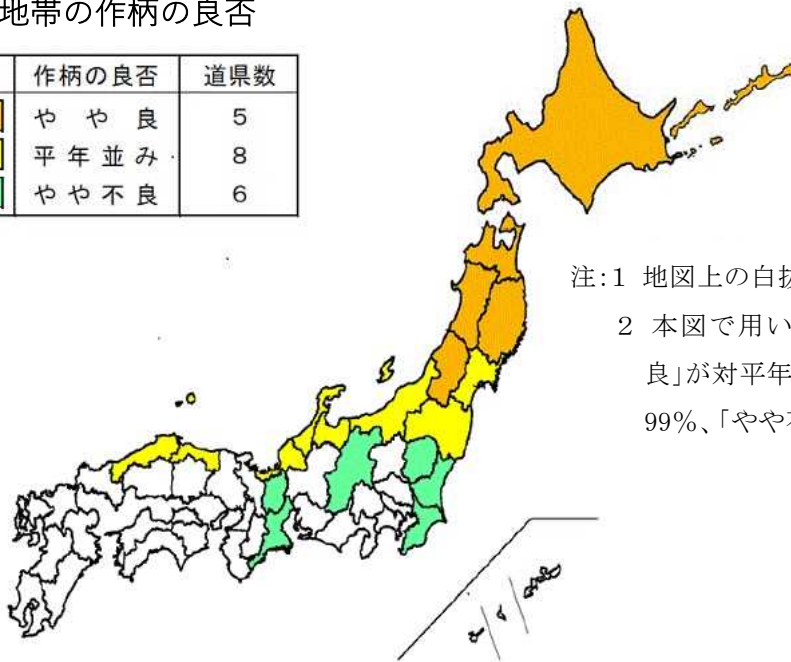
8月28日に農林水産省から「令和2年産水稻の8月15日現在における作柄概況」が公表され、新潟県は「平年並み」、また早場地帯全体では北海道や東北などの米主産地の9道県で「やや良」と見込まれています。

今年は出穂後の気温が高く推移してきたことから、登熟の進みが特に早まっています。刈り遅れによる品質低下防止のため、早めに籾の黄化率を確認して適期収穫を行うとともに、丁寧な乾燥調製により、高品質な新潟米に仕上げましょう。

また、米の主産地の作柄が良好なため、主食用米の生産量は増加する可能性があることから、需要の見込みのない主食用米は、非主食用米に転換しましょう。

#### 早場地帯の作柄の良否



区分	作柄の良否	道県数
	やや良	5
	平年並み	8
	やや不良	6

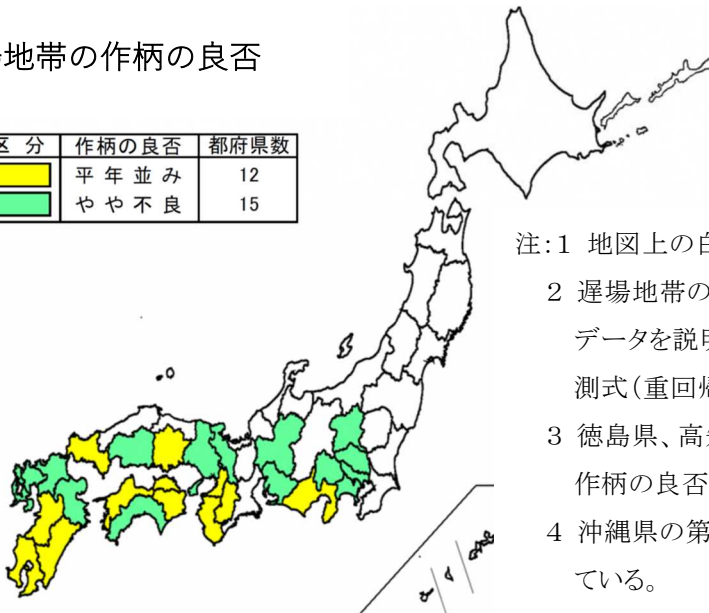


注:1 地図上の白抜きは、遅場地帯を表す。

2 本図で用いた作柄の良否の表示区分は、「やや良」が対平年比 105～102%、「平年並み」が 101～99%、「やや不良」が 98～95%に相当する。

#### 遅場地帯の作柄の良否

区分	作柄の良否	都府県数
	平年並み	12
	やや不良	15



注:1 地図上の白抜きは、早場地帯を表す。

2 遅場地帯の作柄の良否は、気象データ及び人工衛星データを説明変数、10a当たり収量を目的変数として予測式(重回帰式)を作成し、作柄を予測したものである。

3 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県は普通栽培の作柄の良否である。

4 沖縄県の第二期稲は田植終期に達していないため除いている。

# 新潟米の販売状況

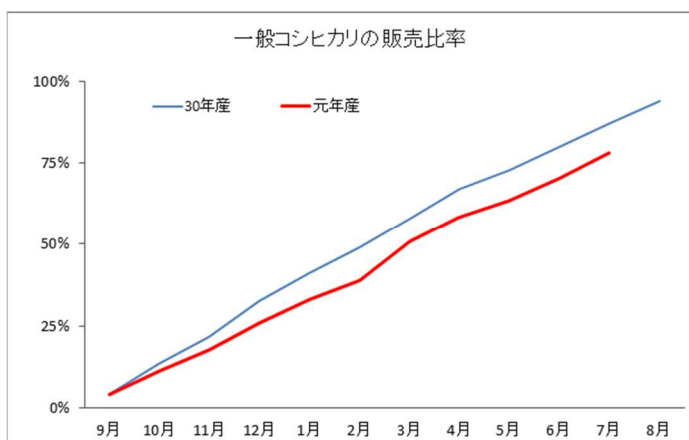
## 概況

元年産の新潟米は、販売比率が前年を下回るとともに、令和2年7月の民間在庫は前年より2.6万トン増加している。

## 販売比率

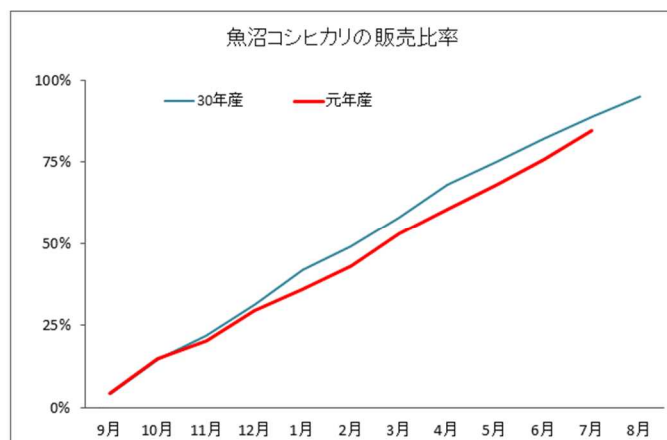
### (1) 一般コシヒカリ

7月時点の元年産一般コシヒカリの販売比率は、前年比9ポイント減の78%となり、10か月連続で前年を下回って推移している。



### (2) 魚沼コシヒカリ

7月時点の元年産魚沼コシヒカリの販売比率は、前年比4ポイント減の85%となり、9か月連続で前年を下回って推移している。



## 販売比率の推移

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	29年産	4%	10%	17%	25%	32%	40%	49%	58%	68%	77%	86%	94%
	30年産	4%	13%	22%	33%	41%	49%	58%	67%	73%	80%	87%	94%
	元年産	4%	11%	18%	26%	33%	39%	51%	58%	63%	70%	78%	-
魚沼 コシヒカリ	29年産	4%	15%	22%	32%	38%	45%	52%	60%	67%	75%	85%	92%
	30年産	4%	15%	22%	31%	42%	49%	58%	68%	75%	82%	89%	95%
	元年産	4%	15%	20%	30%	36%	43%	53%	61%	68%	76%	85%	-
岩船 コシヒカリ	29年産	2%	13%	21%	28%	35%	43%	52%	62%	70%	78%	85%	94%
	30年産	1%	14%	23%	31%	36%	45%	54%	67%	74%	80%	89%	98%
	元年産	2%	11%	16%	24%	29%	34%	43%	52%	57%	68%	80%	-
佐渡 コシヒカリ	29年産	3%	14%	21%	29%	37%	44%	53%	60%	69%	76%	86%	95%
	30年産	2%	18%	27%	36%	46%	52%	60%	67%	76%	81%	88%	94%
	元年産	3%	16%	22%	28%	35%	46%	58%	63%	70%	76%	85%	-

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)各年産の9月から12月は、販売比率未公表のため、直近月の集荷量で除して算出。

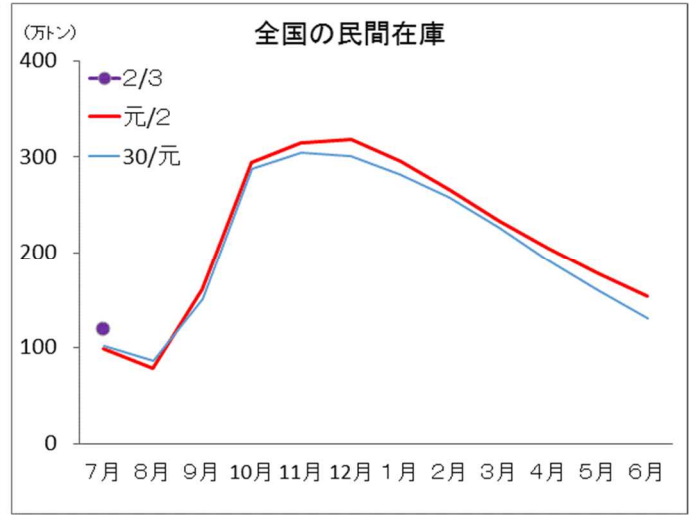
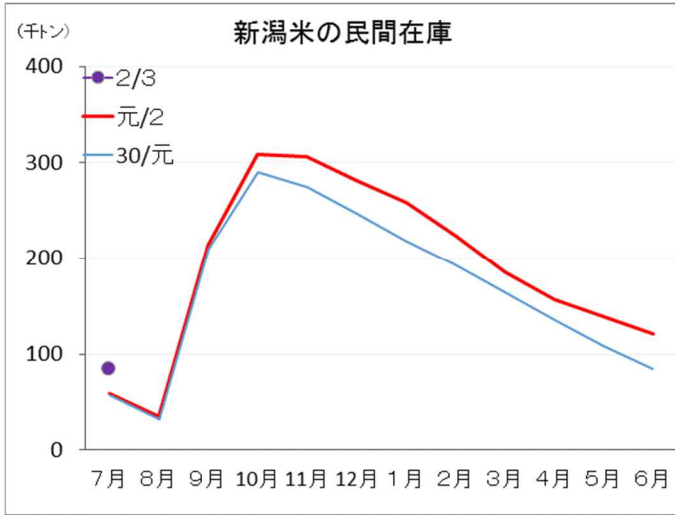
在庫状況

(1)新潟米

7月時点の新潟米の民間在庫(うるち米)は、前年同月から26千トン増の85千トンとなり、前年を13か月連続で上回った。

(2)全国

7月時点の全国の民間在庫(うるち米)は、前年同月から20万トン増の119万トンとなり、前年を11か月連続で上回った。



民間在庫の推移(うるち米)

(単位:新潟米は玄米千トン、全国は玄米万トン)

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟米	30/元	58	32	210	290	275	248	219	194	165	136	108	85
	30年産米	0	1	194	276	264	241	214	190	162	134	107	84
	1年古米(29年産)	53	29	15	13	9	6	4	3	2	1	1	1
	元/2	59	35	214	309	306	281	259	224	186	157	139	122
	元年産米	0	1	194	293	294	273	253	219	183	155	137	120
	1年古米(30年産)	58	34	19	16	12	8	6	4	3	2	1	1
2/3	85												
	2年産米	0											
	1年古米(元年産)	84											
全国	30/元	102	87	151	288	305	301	282	258	227	192	161	131
	30年産米	1	18	103	248	273	277	263	244	216	184	155	126
	1年古米(29年産)	97	67	45	37	28	20	16	12	9	7	5	4
	元/2	99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154
	元年産米	0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146
	1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3
2/3	119												
	2年産米	0											
	1年古米(元年産)	112											

資料：農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

- 注：1 出荷段階及び販売段階における水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
- 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
- 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

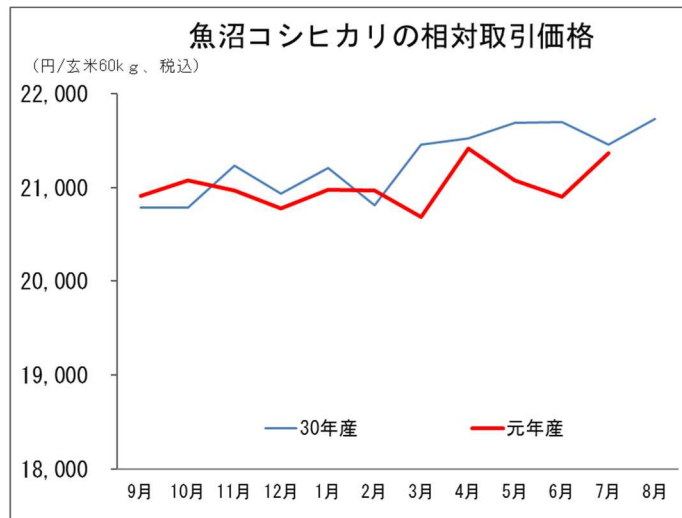
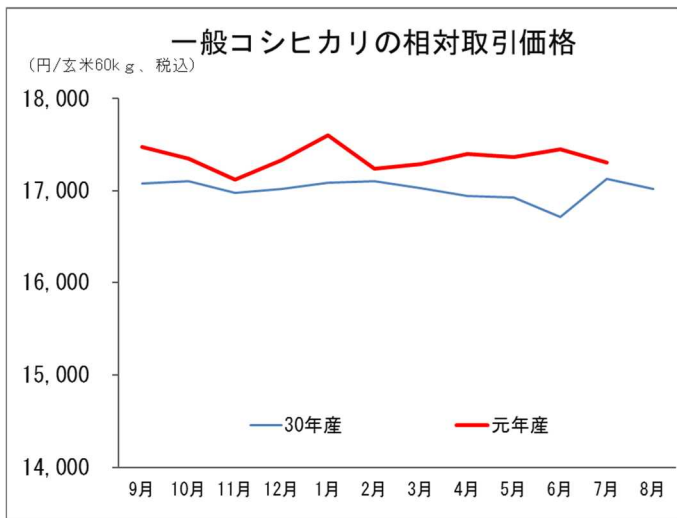
相対取引価格

(1)一般コシヒカリ

7月時点の元年産一般コシヒカリの相対取引価格(1等)は、前月から150円下回り、17,303円(玄米60kg、税込)となった。

(2)魚沼コシヒカリ

7月時点の元年産魚沼コシヒカリの相対取引価格(1等)は、前月を462円上回り、21,370円(玄米60kg、税込)となった。



相対取引価格の推移

(単位:円)

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	29年産	16,906	16,798	16,846	16,907	16,982	16,980	16,974	17,030	16,801	16,801	16,784	16,890
	30年産	17,081	17,106	16,975	17,021	17,090	17,109	17,027	16,944	16,929	16,718	17,130	17,020
	元年産	17,471	17,353	17,126	17,334	17,604	17,239	17,294	17,396	17,366	17,453	17,303	-
魚沼コシヒカリ	29年産	20,600	20,703	20,700	20,578	20,640	20,767	20,902	20,956	20,987	21,072	20,945	21,010
	30年産	20,791	20,794	21,241	20,939	21,210	20,819	21,462	21,528	21,695	21,699	21,458	21,735
	元年産	20,919	21,085	20,971	20,782	20,980	20,973	20,694	21,416	21,078	20,908	21,370	-
岩船コシヒカリ	29年産	17,289	17,429	17,479	17,339	17,452	17,352	17,455	-	-	-	-	-
	30年産	17,442	17,474	17,478	17,454	17,493	17,423	17,445	-	-	-	17,743	-
	元年産	17,811	17,917	17,962	17,948	18,101	17,968	18,079	-	-	17,913	-	-
佐渡コシヒカリ	29年産	17,311	17,325	17,415	17,340	17,362	17,486	17,484	17,665	-	-	-	17,362
	30年産	17,487	17,830	17,476	17,493	17,420	17,349	17,458	-	17,510	-	18,337	-
	元年産	17,834	17,922	17,932	17,919	18,199	18,059	18,137	17,951	-	17,785	-	-

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

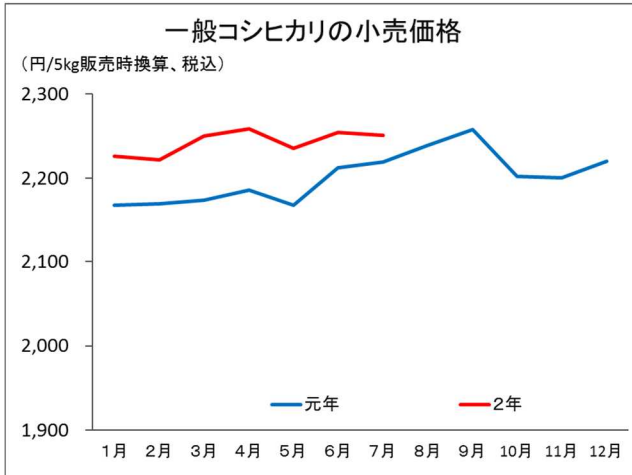
(注)「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの、または、当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表が行われないもの。

小売価格

(POSデータ)

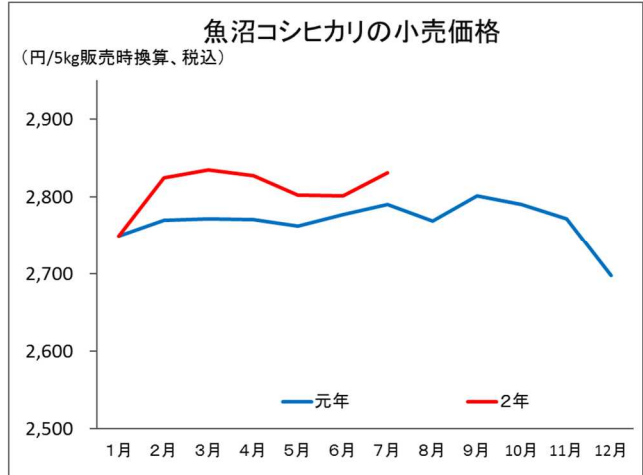
(1)一般コシヒカリ

7月時点の一般コシヒカリの小売価格は、前年産を上回っており、前月比▲3円の2,251円(5kg袋販売時換算、税込)となった。



(2)魚沼コシヒカリ

7月時点の魚沼コシヒカリの小売価格は、前年産を上回っており、前月比29円の2,831円(5kg袋販売時換算、税込)となった。



小売価格(POSデータ)の推移

(単位:円)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
一般コシヒカリ	30年	2,172	2,140	2,159	2,156	2,151	2,143	2,134	2,158	2,157	2,171	2,146	2,173
	元年	2,168	2,170	2,174	2,186	2,168	2,213	2,219	2,239	2,258	2,202	2,201	2,220
	2年	2,226	2,222	2,250	2,259	2,236	2,254	2,251					
魚沼コシヒカリ	30年	2,830	2,839	2,825	2,812	2,783	2,830	2,806	2,782	2,807	2,776	2,764	2,743
	元年	2,750	2,770	2,772	2,771	2,763	2,778	2,791	2,769	2,802	2,791	2,772	2,698
	2年	2,750	2,825	2,835	2,828	2,803	2,802	2,831					
岩船コシヒカリ	30年	2,270	2,292	2,275	2,221	2,264	2,279	2,275	2,254	2,229	2,231	2,254	2,224
	元年	2,244	2,298	2,235	2,276	2,254	2,233	2,199	2,231	2,265	2,220	2,246	2,252
	2年	2,261	—	—	—	—	—	—					
佐渡コシヒカリ	30年	2,282	2,110	2,243	2,282	2,280	2,260	2,246	2,245	2,231	2,209	2,215	2,246
	元年	2,262	2,289	2,309	2,305	2,308	2,306	2,295	2,280	2,298	2,232	2,218	2,300
	2年	2,278	2,312	2,259	2,357	2,365	2,344	2,384					

資料:農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)「—」は、当該月の取扱量が100トン未満であり、価格の公表が行われないもの。

編集後記～はじめました！～

4月からこちらでお世話になっておりますが、今回から編集後記を書かせていただくこととなりました。

ご飯食べるの大好きな二児の母の私ですが、どうぞよろしくお願ひします。

今年は残暑が厳しいですね。先日はフェーン現象で全国1位の暑さとなり、本当にびっくりしました。

新米の収穫時期が本格化しますが、農業者や集荷業者のみなさん、農作業事故や熱中症

にはくれぐれもお気をつけください。私もおいしい新潟米を食べて頑張ります！



発行元：新潟県農林水産部農産園芸課

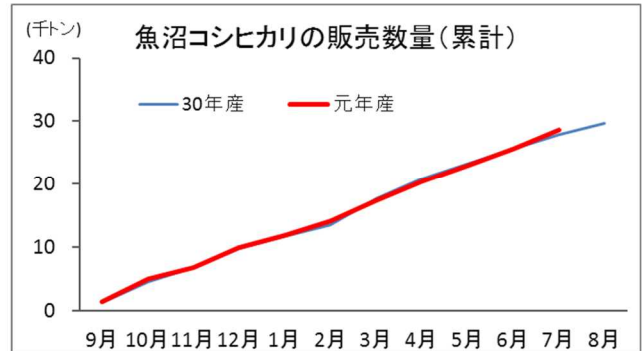
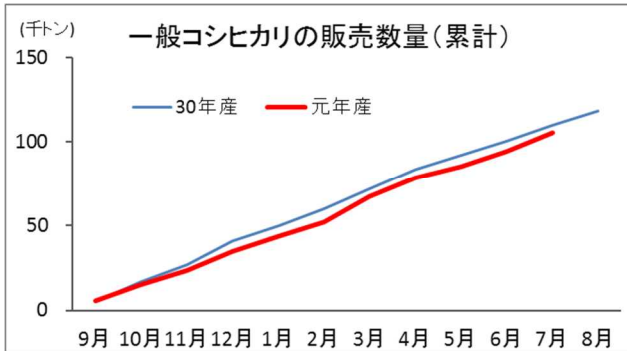
TEL：025-280-5295

URL：https://www.niigatamai.info

# 資料編



## 販売状況



### 販売数量(累計)の推移

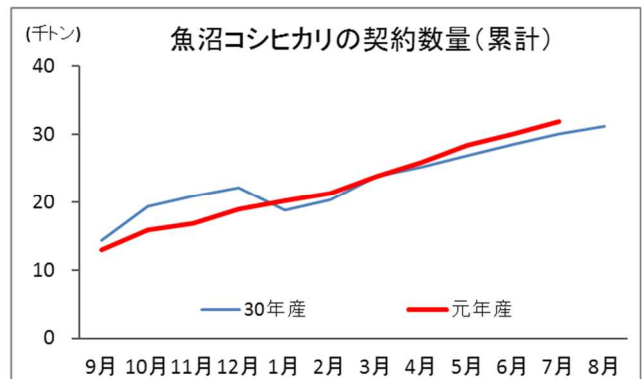
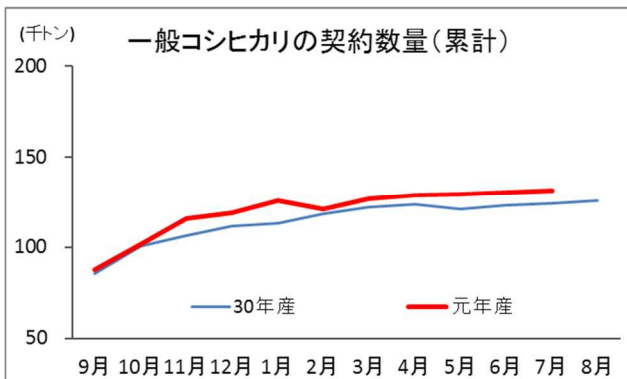
(玄米千トン)

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	29年産	5.1	14.6	23.5	35.2	43.3	55.3	68.1	81.2	94.6	107.6	121.4	132.6
	30年産	5.3	16.9	27.2	40.9	50	59.9	71.7	83.3	91.8	100.3	110.1	118.2
	元年産	5.5	15.2	23.8	34.8	43.7	52	67.4	78.7	85.4	94.4	105.3	
魚沼 コシヒカリ	29年産	1.1	4.4	6.5	9.4	11.2	13.1	15.2	17.7	19.8	22.3	25.2	27.4
	30年産	1.3	4.6	6.8	9.8	11.7	13.6	17.8	20.9	23.3	25.6	27.9	29.7
	元年産	1.5	5.0	6.9	10.0	11.9	14.1	17.5	20.5	23.0	25.6	28.6	
岩船 コシヒカリ	29年産	0.2	1.4	2.4	3.1	3.9	4.8	5.9	6.9	7.9	8.7	9.6	10.6
	30年産	0.1	1.5	2.4	3.2	3.7	4.7	5.6	6.9	7.7	8.4	9.5	10.2
	元年産	0.2	1.4	2.0	3.0	3.6	4.3	5.4	6.6	7.3	8.6	10.2	
佐渡 コシヒカリ	29年産	0.4	1.9	2.9	4.0	5.1	6.0	7.1	8.1	9.4	10.3	11.7	13.0
	30年産	0.2	2.2	3.2	4.3	5.5	6.3	7.2	8.1	9	9.7	10.5	11.1
	元年産	0.4	2.3	3.2	4.1	5.0	6.6	8.3	9.2	10.1	11.0	12.3	

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)年度毎に調査対象者が異なる可能性がある

## 契約状況



### 契約数量(累計)の推移

(玄米千トン)

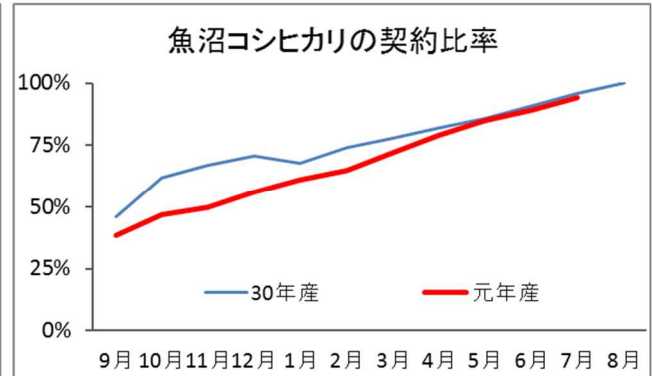
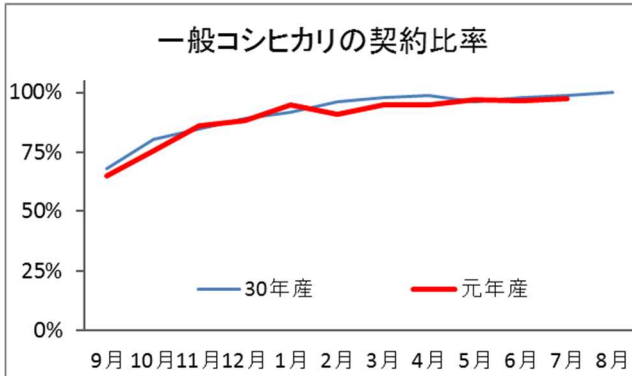
産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	29年産	92.5	103.8	107.3	114.2	117.9	122.6	130.7	134.8	136.4	138.0	139.7	141.1
	30年産	85.7	100.5	106.4	111.5	112.9	118.2	122.0	123.3	120.9	122.8	124.1	125.5
	元年産	87.7	101.9	115.9	118.9	125.7	120.7	126.6	128.6	129.3	130.1	131.2	
魚沼 コシヒカリ	29年産	12.7	19.5	20.9	22.6	23.7	24.4	25.1	25.7	26.4	27.3	28.4	29.1
	30年産	14.4	19.3	20.9	22.1	18.8	20.3	23.8	25.2	26.8	28.5	30.0	31.1
	元年産	13.0	15.9	16.9	19.0	20.2	21.3	23.8	25.9	28.4	30.1	31.8	
岩船 コシヒカリ	29年産	10.1	10.1	10.1	10.3	10.4	10.7	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2
	30年産	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.2	10.4	10.4	10.4	10.4	10.6
	元年産	9.4	9.5	9.5	9.5	10.4	11.3	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	
佐渡 コシヒカリ	29年産	11.9	12.0	12.1	12.2	12.4	12.9	13.2	13.5	13.5	13.5	13.5	13.6
	30年産	11.2	11.4	11.4	11.7	11.7	11.8	12.1	11.4	11.7	11.7	11.7	11.8
	元年産	10.9	11.1	11.3	11.6	12.3	13.4	14.2	14.4	14.2	14.2	14.2	

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)年度毎に調査対象者が異なる可能性がある



## 契約比率



### 契約比率の推移

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	29年産	65%	73%	76%	81%	86%	89%	95%	97%	98%	98%	99%	100%
	30年産	68%	80%	85%	89%	92%	96%	98%	99%	96%	98%	99%	100%
	元年産	65%	76%	86%	88%	95%	91%	95%	95%	97%	97%	97%	
魚沼 コシヒカリ	29年産	43%	66%	71%	76%	81%	83%	86%	88%	90%	92%	96%	98%
	30年産	46%	62%	67%	71%	68%	74%	78%	82%	86%	91%	96%	100%
	元年産	38%	47%	50%	56%	61%	65%	72%	79%	85%	89%	94%	
岩船 コシヒカリ	29年産	90%	91%	90%	92%	93%	96%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	30年産	107%	107%	107%	107%	107%	107%	107%	101%	100%	100%	99%	102%
	元年産	74%	75%	75%	75%	86%	90%	100%	100%	100%	99%	99%	
佐渡 コシヒカリ	29年産	88%	88%	89%	90%	91%	95%	98%	100%	100%	99%	99%	100%
	30年産	94%	96%	96%	98%	80%	99%	101%	95%	98%	98%	98%	99%
	元年産	75%	77%	78%	80%	83%	93%	98%	100%	98%	98%	98%	

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)各年産の9月から12月は、契約比率未公表のため、直近月の集荷量で除して算出。